

# 社会人等経験者区分

社会人経験を有する方はもちろん、部活や留学、ボランティアの経験、情報処理の資格取得等、警察業務に生かすことができる経験を有する方は、**どなたでも受験**できます！

自らの経験や知識等を  
生かして受験できる内容



## 社会人等経験者区分の特徴

### 適性検査SPI3を導入

従来の教養試験に代えて行います。

### 学歴不問

警察官A・B区分に関係なく受験が可能です。

### 人物重視の試験

一般区分と比べて面接試験の配点が高いため。

※900点中、面接の配点が700点

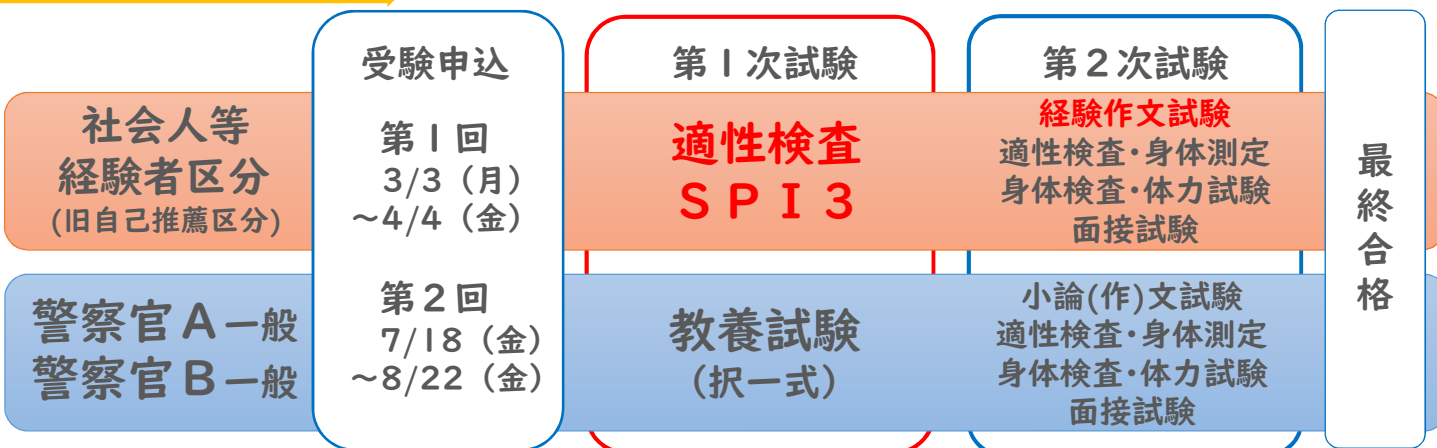
### 論文試験が経験作文で

### 経験をアピール

経験作文試験は一般試験の小論文(作文)試験のような課題はありません。

警察業務に生かすことができる経験の内容を記載してもらいます。

## 採用試験の流れ



## 過去の社会人等経験者区分 (旧自己推薦区分) 合格者の経験の内容

区分	内容
職務経験	・金融機関での勤務経験があり、財務や金融の知識に長けている ・自動車の販売、接客、電話応対によりコミュニケーション能力に自信がある
語学能力	・中国への留学経験があり、中国語と中国文化についての知識が豊富 ・スペイン語技能検定4級を取得し留学経験が豊富なため、語学力を生かすことができる
人間性	・NPOでのボランティア活動やサークル活動を通じて身につけた能力 ・河川環境整備等の社会貢献をしてきた経験がある ・空手道の経験から体力、精神力等に自信がある ・航空会社で勤務経験があり、高いコミュニケーション能力がある
身体能力	・ソフトボール部に在籍し全国大会出場、文武両道を果たした ・剣道を続け、中学と大学時代に個人で全国大会に出場したため、高い身体能力がある ・バスケットボールで全国大会出場経験があり、高い身体能力がある ・オープンウォータースイミングで培った忍耐力や泳力に自信がある ・レスリング部に所属しており、天皇杯全日本選手権に出場 ・高校野球で甲子園出場した経験がある
資格保有	・モトクロスバイクの世界選手権に出場等、高いオートバイの操縦技術がある

※上記は一例です。このほかにも様々な内容で合格した人がいます！

**これまでに得た経験や知識等を生かして  
警察官採用試験にチャレンジしませんか？**